



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 アディッシュ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江戸 浩樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務企画本部長 (氏名) 久保 芳和 TEL 03-6869-3777
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（決算説明の動画配信を予定しております。）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	880	0.3	△32	-	△33	-	△42	-
2023年12月期第1四半期	878	14.5	△43	-	△41	-	△32	-

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 △41百万円 (-%) 2023年12月期第1四半期 △32百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	△24.50	-
2023年12月期第1四半期	△18.25	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,116	399	35.4
2023年12月期	1,176	439	37.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 395百万円 2023年12月期 436百万円

1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,956	12.4	36	-	36	-	21	-	12.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	1,802,160株	2023年12月期	1,802,160株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	83,729株	2023年12月期	83,729株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	1,718,431株	2023年12月期 1 Q	1,796,298株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が属するインターネット業界の動向は、政府のDX推進や働き方改革推進により、ITインフラの整備やSaaSの活用など、企業のIT投資が堅調な推移が継続しており、インターネット附随サービス業においても様々なニーズが生まれてきております。

一方、当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復などによる宿泊・飲食サービスの好調や幅広い業種における製品・サービスへの価格転嫁の進展など、景況感の一部に改善がみられ、緩やかに回復しつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢の影響等から原材料の高騰や、為替の影響により物価上昇、世界的な金融引締めに伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、今後の金融市場の変動等に注意が必要な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、「つながりを常によろこびに (Delight in Every Connection)」というミッションを掲げ、デジタルエコノミー(注1)に特化したカスタマーサクセス(注2)ソリューション・プロバイダーとして、カスタマーに関する課題を解決するためのサービスとして、カスタマーサクセス総合支援、ソーシャルアプリサポート、インターネットモニタリングを提供する「グロース支援サービス」と、デジタルエコノミーに適応するうえでの課題を解決するためのサービスとして、スクールガーディアン、フロントサポート、システムプロダクトを提供する「アダプション(注3)支援サービス」を展開しております。

前連結会計年度においては、人材の積極的な採用等による先行投資や、一部子会社の不採算化、大型案件の一部解約、サービス開始時期の延期などにより収益に影響を受けておりましたが、当四半期連結会計期間においては、人材先行投資の回収と合わせ、不採算の課題解消を順次推進しております。この結果、売上高880,831千円(前年同四半期比0.3%増)、営業損失32,717千円(前年同四半期は43,336千円の営業損失)、経常損失33,310千円(前年同四半期は41,579千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失42,103千円(前年同四半期は32,775千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当社グループはカスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

- (注) 1. 「デジタルエコノミー」とは、デジタルテクノロジーやデータを活用した経済活動のことです。
2. 「カスタマーサクセス」とは、顧客(カスタマー)が成功出来るよう顧客に寄添い、顧客の成功とはなにかということを深め続ける取組みのことです。
3. 「アダプション」とは、顧客が製品やサービスを導入したあとに本格的に活用し、定着させていく段階のことです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は967,047千円となり、前連結会計年度末に比べ51,457千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少94,554千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加26,194千円によるものであります。固定資産は149,624千円となり、前連結会計年度末に比べ8,820千円減少いたしました。これは主に有形固定資産の減少2,903千円、投資その他の資産その他に含まれる繰延税金資産の減少5,007千円によるものであります。この結果、総資産は1,116,671千円となり、前連結会計年度末に比べ60,277千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は555,335千円となり、前連結会計年度末に比べ223千円増加いたしました。これは主に買掛金の増加10,481千円、未払費用の減少9,339千円によるものであります。固定負債は162,120千円となり、前連結会計年度末に比べ20,001千円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少20,568千円によるものであります。この結果、負債合計は717,455千円となり、前連結会計年度末に比べ19,777千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は399,215千円となり、前連結会計年度末に比べ40,499千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上42,103千円によるものであります。この結果、自己資本比率は35.4%(前連結会計年度末は37.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想については、2024年2月14日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	557,215	462,661
受取手形、売掛金及び契約資産	398,517	424,711
貯蔵品	240	1,673
その他	62,530	78,000
流動資産合計	1,018,504	967,047
固定資産		
有形固定資産	70,255	67,352
無形固定資産	0	0
投資その他の資産		
差入保証金	73,748	72,839
その他	14,440	9,432
投資その他の資産合計	88,189	82,272
固定資産合計	158,444	149,624
資産合計	1,176,948	1,116,671
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,376	60,857
1年内返済予定の長期借入金	92,608	90,024
未払費用	241,083	231,744
未払法人税等	10,802	3,834
その他	160,242	168,875
流動負債合計	555,111	555,335
固定負債		
長期借入金	179,004	158,436
退職給付に係る負債	3,117	3,684
固定負債合計	182,121	162,120
負債合計	737,233	717,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,227	54,227
資本剰余金	449,962	449,962
利益剰余金	28,262	△13,840
自己株式	△100,261	△100,261
株主資本合計	432,190	390,086
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,232	5,104
その他の包括利益累計額合計	4,232	5,104
新株予約権	3,293	4,025
純資産合計	439,715	399,215
負債純資産合計	1,176,948	1,116,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	878,382	880,831
売上原価	614,991	638,533
売上総利益	263,390	242,298
販売費及び一般管理費	306,727	275,015
営業損失(△)	△43,336	△32,717
営業外収益		
受取利息	10	9
助成金収入	2,056	—
協賛金収入	—	486
その他	367	105
営業外収益合計	2,434	600
営業外費用		
支払利息	398	491
為替差損	267	589
その他	11	112
営業外費用合計	677	1,193
経常損失(△)	△41,579	△33,310
税金等調整前四半期純損失(△)	△41,579	△33,310
法人税、住民税及び事業税	4,702	3,764
法人税等調整額	△12,415	5,027
法人税等合計	△7,713	8,792
四半期純損失(△)	△33,866	△42,103
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,091	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△32,775	△42,103

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純損失(△)	△33,866	△42,103
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,366	871
その他の包括利益合計	1,366	871
四半期包括利益	△32,500	△41,231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,409	△41,231
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,091	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2024年4月15日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことを決議いたしました。

1. 処分の概要

(1) 払込期日	2024年5月14日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 16,128株
(3) 処分価額	1株につき868円
(4) 処分価額の総額	13,999,104円
(5) 株式の割当の対象者及びその人数並びに割当てる株式の数	取締役（社外取締役を除く） 3名 10,368株 執行役員 4名 5,760株

2. 本自己株式処分の目的及び理由

当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、取締役（社外取締役を除く）及び執行役員と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式を付与するために自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

なお、2024年2月14日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議しております。

(多額な資金の借入)

1. 短期借入金

当社は、運転資金の効率的な調達を行うため、取引銀行との当座貸越契約に基づき、2024年5月10日付で以下のとおり借入を実行いたしました。

(1) 借入先	株式会社北陸銀行
(2) 借入額	50,000,000円
(3) 借入実施日	2024年5月10日
(4) 返済期日	2024年11月8日（更新条項あり）
(5) 金利	基準金利+1.80%
(6) 返済方法	期限一括返済
(7) 担保等の有無	担保：無、保証：無

2. 長期借入金

当社は、事業の成長に伴う運転資金を確保し、財務基盤の強化を図ることを目的に、2024年4月30日付で以下のとおり借入を実行いたしました。

(1) 借入先	株式会社三井住友銀行
(2) 借入額	80,000,000円
(3) 借入実施日	2024年4月30日
(4) 返済期日	2029年4月27日
(5) 金利	基準金利+0.80%
(6) 返済方法	1か月ごとの元利均等返済
(7) 担保等の有無	担保：無、保証：東京信用保証協会